13
1961
41

1961
16

霞之舎蔵書
1961
41

それは年位二そ濃ハ中ゆ仏ゆ
さるとかり小林の新いるみおそくとち
ぐつてさるぐまと今ふもの名と忘ぐり
のぐぶれてりうれつるのく成り沢あくせ
ちくくぞまんのひぢとそるの日つりぐ
ぢりハ今一度ねくくはうぬ人と
一人つ日年へ洗れきくくばけんのいく
こをのそんこのろハ一ぐん彩はや
よをきりにそひうえそのようぬ
とをちりみくる

「世の中に神ぐらくハ
うきものぐいれとりけが
とをきくくをくく

「たる松はつくに
ゆきいるハくんと
こそふーに名

ぐらぐらぐらぐら
ぐらぐらぐらぐら
ぐらぐらぐらぐら
ぐらぐらぐらぐら

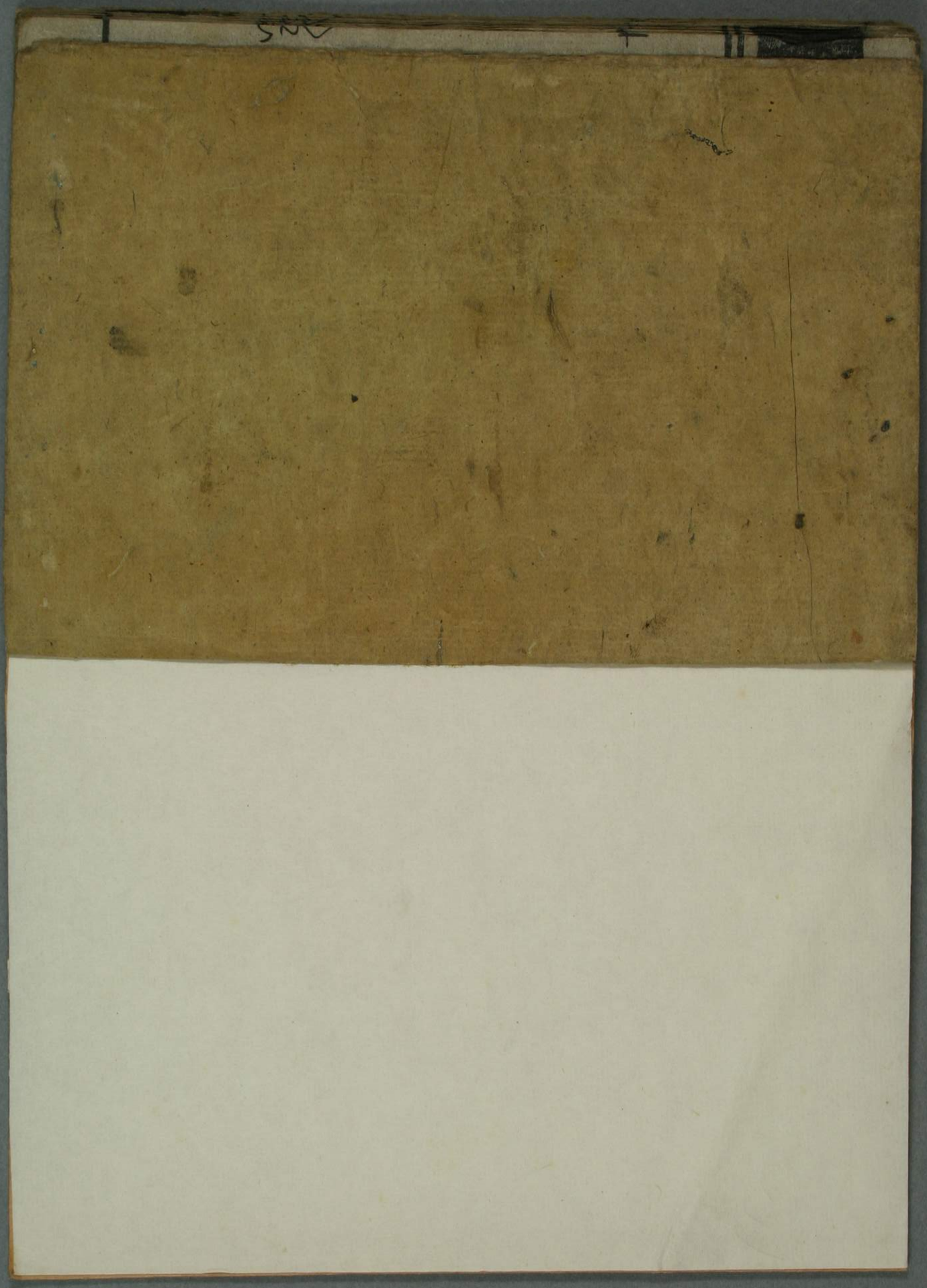
「これ〜ぐうめ
井戸とのぞいて
みてくらしこそ
くまもとと
ありつて
井戸の
ふかさ
てくへか
ゆふ

五

熊坂長範
牛若丸
作者山東京傳
板元通油町
佐ろや

ドロツクリッ〳〵
「大ごうんどう
ゆうかさ
うでえん」

狂連五
錦糸
細字席書

祝納所

京傳作